

## 巻頭言



内閣府認証 NPO法人  
ジャパン メディカル ケア アソシエーション  
(JMCA)

理事長  
西川 雅夫

### どうする日本！

今年は、昭和100年、戦後80年、そして大阪・関西万博の開催の年と、区切りの良い2025年となり、これを機に今一度、日本の将来について考えることが大事だと思っております。

なんと言っても、第一の問題は、人口減少社会になっていくことだと思います。昨年、ウエルシアの池野会長と面談出来る機会があり、池野氏も日本の国内需要は、これからは人口減少もあり、大きく期待出来ないと言われていたことが、改めて記憶に残っています。

世界的に見てもアメリカやインドネシアは、移民による人口増加が大きく経済成長に繋がっていることが明らかであります。マルサス

の人口論から見ても、人口減少による経済に及ぼす影響は避けられないと考えられます。

そして、人手不足の問題は、今後ますますエスカレートし、2050年には1億人の内、10人に1人は外国人だと言われている。

資源のない日本のスタンスは、世界から資源を輸入して、それを独特の技術で加工して、世界に輸出することで日本経済は成り立っているのです。言うまでもなく、輸出大国日本をさらに押し進めて行くことが最大の課題であります。

加えて、国債発行額など自国発行であるため、気にせず金利をアメリカのように5%ぐらいにして1ドル＝100～120円の基準に戻すことが最も重要だと確信します。自国通貨が強いことが、経済力強化に繋がり、世界的にも有利な立場を確保出来ると思います。日本企業の株価を上げ、その余剰金で海外投資を行い、日本のお家芸でもある加工技術を海外生産拠点の構築に役立てていくことが今こそ推進すべき時ではないでしょうか。

どうする日本！

若い人が今一度、世界感を持って教育を受けて新たな発想と勇気と自信を備える時期にあると確信します。



## CONTENTS

- 2 巻頭言
- 3 飛行機は、追い風ではなく、向かい風によって飛び立つ  
～一時の勢いを失った脱炭素の風潮を前に～  
関西学院大学フェロー 鷲尾友春氏
- 6 対談 大阪商工会議所会頭 鳥井信吾氏  
× JMCA理事長 西川雅夫
- 10 SDGsの取り組み まねき食品株式会社



- 11 日本酒「雅風」万博会場で大人気 セキセイ株式会社
- 14 人材育成研修・組織開発コンサルティングで  
SDGsに貢献 株式会社アフエクト
- 16 脱炭素・SDGsへの取り組み 大阪商工信用金庫
- 18 SDGsの取り組み最前線 和歌山市
- 20 特定保健指導におけるICT面談の勧め  
健康運動指導士 松岡喜美子氏・  
筑波大学名誉教授 田中喜代次氏(共著)